

Yell

エール

血液センター広報誌



献血は、のアクション!

No.04
2017.Summer

Donor
Blood
Center
Patient

高崎経済大学図書館



高崎経済大学応援団

TOPICS

- ・「愛の血液助け合い運動」月間
- ・献血応援スペシャルマッチ開催
- ・高校献血について
- ・血液事業担当者会議開催
- ・輸血を受けた患者さんの声
- ・献血広報車寄贈
- ・献血団体等紹介



「愛の血液助け合い運動」月間！

毎年夏季は、長期休暇などにより学校や企業、団体などからの献血へのご協力が得にくくなります。一方で、輸血用血液製剤は長期間保存ができないため、年間を通じて安定的に確保することが重要です。

そのため、厚生労働省、都道府県、日本赤十字社は、7月1日～31日までの1カ月間にわたり、「愛の血液助け合い運動」を全国で展開します。

群馬県では、7月1日～8月31日までの2カ月間を、「愛の血液助け合い運動」月間とし、協力を呼びかけます。

12回目の献血応援スペシャルマッチ開催

サッカーJ2リーグ「ザスパクサツ群馬」の協力のもと、5月13日（土）正田醤油スタジアムにて献血応援スペシャルマッチ（対 愛媛FC戦）が開催されました。当日はあいにくの雨でしたが、場内ではエスコートキッズによる入場やキックインセレモニー、県内大学生ボランティアによる横断幕PR活動等が行われ、場外で実施した献血では400mL献血 54名のご協力をいただきました。

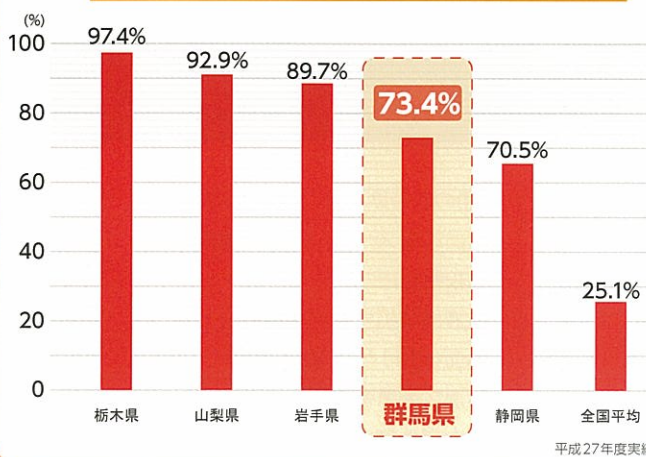


きっかけは高校献血！

高校生の時、学校に献血バスが来た事がきっかけとなり、その後も継続して協力しているという方も多くいらっしゃいます。

将来の献血を支えてもらうための第一歩として、群馬県では右のグラフのように高等学校の献血実施率73.4%（79校中、58校）と全国的に見ても4位と高い実施率です。

全国高等学校献血実施率（上位5県）



平成29年度血液事業担当者会議を開催！

5月9日(火)群馬県業務課主催の血液事業担当者会議が開催され、群馬県、県内各市町村の献血担当者や血液センターから総勢41名が出席し、平成28年度の献血普及活動や献血実績の報告及び平成29年度の献血推進計画等について話し合いが行われました。



輸血を受けた 患者さんの声

私が今 元気でいられるのは、沢山の方が献血をしてくれたからです。
32歳の時、突然'白血病'になり、毎日不安で泣いていました。
治療の間には 自分のかた'だけでは造血出来ずに輸血をして頂きました。
名前も知らない血液を提供してくれた方々に感謝の気持ちで一杯です。
今も 病気や手術などで 輸血を必要としている方が居ます。
献血には 全血献血と成分献血があり、成分の種類によっては、数日しか
保管出来ないものもあります。
毎日 継続して一定の献血協力者が 必要です。
献血の輪が もっと広がる事を願っています。

はしもと
37 歳)

献血広報車寄贈 国際ソロプチミスト前橋



国際ソロプチミスト前橋(布川敏恵会長)様は地域社会、国内外への奉仕と、国際親善に取り組んでおられ、特に、女性と女兒の生活・地位の向上を目的に活動している団体です。5月に認証40周年を記念して献血広報車を寄贈していただきました。今後のさらなる献血推進活動のために使用させていただきます。

商工会青年部のみなさん



太田市新田商工会青年部

商工会青年部は地域の商工業の総合的な改善発達を図るとともに、地域社会に広く貢献するための活動を行っている団体です。

商工会青年部全国統一事業「絆」感謝運動の一環として献血にご協力いただきました。



安中市商工会青年部

千代田町商工会青年部



高崎市榛名商工会青年部

次世代を担う 学生献血者

大学・短期大学

高崎経済大学
(ローバースカウト部・応援団)



関東短期大学



群馬県立女子大学(ましろ)



編集・発行

群馬県赤十字血液センター
〒379-2154 前橋市天川大島町2-31-13

TEL ● 027-224-2102(献血推進課)
URL ● <http://www.gunma-bc.org>